

【内容】

始業前・業間を活かした取り組み

「スポーツタイム」

1 「活動内容」

- ・ 川岡6種競技（柔軟・登り棒・鉄棒・倒立系・ドッジボール系・陸上系）
- ・ 持久走
- ・ 縄跳び（長・短）



【柔軟】

継続実践により、柔軟性は県平均上回る。



【鉄棒】

日常から鉄棒にさわ
る習慣が身につく。



【陸上系】

リズムカルな走りが身
につく。



【持久走大会】

12月から始めた持久走（1月からは学校周辺を走る。）の集大成として持久走大会を実施する。
保護者の関心も高く、大会日には40名ほどの保護者の方がボランティアとして沿道に立って交通整理等をしてくださる。

2 児童の反応

どの運動種目もカードを活用し、がんばっている児童は掲示することから、遊びの中に鉄棒・縄跳び等の運動を取り入れている児童を多く見かけるようになった。持久走大会があることで、昨年の順位を上回ろうと持久走の練習にも意欲が見られる。

3 成果と課題

- 6種類の運動を始業前にローテーションしながら実施することで、高松市平均と比べて劣っている体力も年々少しずつではあるが改善されてきている。
- 雨天の時は川岡6種競技が中止になるため、週1回の実施が確保できない。運動の定着を図るため実施の少ない種目については、体育の授業の準備運動の中に取り入れ、実施することを検討していく。